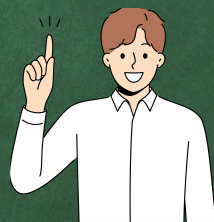


もっと知りたい! 水土里情報利活用協議会

Vol.1

● 熊本県水土里情報利活用協議会とは？

行政機関と農業関連団体の皆さまに向けて、農地に関する情報をスムーズに、効率よく運用・管理・提供し合える体制を整えるため、地理情報システム(GIS)を利用して業務の効率化を図る目的で設立されました。



GIS(地理情報システム)をご存じですか？



聞きなれないGISという言葉ですが、実は皆さんの生活に密着したシステムなのです。普段使うマップアプリもその1つ。そのGISをどのように活用するのか見てみましょう。



1



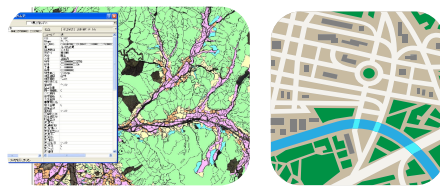
各機関で保管されている農地関連のデータ

2



GISへ取り込む

3



項目による色分けや水路などの表示で、より視覚的にわかりやすいデータに！

活動内容のご紹介

GISの研修会

利用される方に合わせて、初心者の方向け・既に利用していて不明なところがある方向けなど、様々な研修会を開催しています。



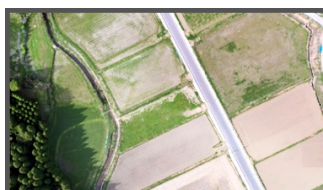
活用事例発表会

使用している方に、活用事例を共有していただく発表会を開催しています。実際の活用例では、様々な工夫を知ることができとても勉強になります。



航空写真の更新整備

ドローンを使って撮影した空撮データを、地図の背景図として提供しています。



保守サポート

GISへの問い合わせ対応、ソフトのインストールなどサポートを行っていますので安心してご利用頂けます。

加入者数

国・県・市町村
JAなどの農業関連団体

100機関

※2024年現在

次回はGISについて
もっと詳しく解説します♪

お問い合わせ先
熊本県水土里情報利活用協議会 事務局
(熊本県土地改良事業団体連合会内)
TEL 096 (348) 8802